

三菱原子燃料株式会社（MNF）は、企業理念及び社員行動指針に基づき、MNF、グループ会社及び協力会社の全ての社員が、原子燃料メーカーとしての事業活動を通じ、自然災害を含めた環境に与える影響の低減に努め、地球環境の保全、改善に貢献する製品を生産するとともに、地球環境との調和及び地域社会との共生を大切にし、以下の環境管理活動に取り組みます。

- (1) MNFの事業活動に係る環境管理活動として、次の事項を重点活動項目として推進します。
 - ① 排気、排水中の放射性物質及び有害物質の自主管理目標値の遵守による汚染の予防
 - ② 放射性廃棄物の発生抑制と減容化
 - ③ 地球環境保全（二酸化炭素排出量の削減）に貢献する製品の安定供給及び省エネルギーの推進
 - ④ 3R（リユース・リデュース・リサイクル）の推進による、資源の有効利用
- (2) 地域社会と共生しうる環境保全活動を行います。
- (3) 環境関連法規、規則及び協定等を遵守します。
- (4) MNF、グループ会社及び協力会社の全ての社員が、環境マネジメントシステムの考え方を認識し、環境への意識の向上を図り、環境方針に沿った行動を行うようにそれぞれに応じた教育を行います。
- (5) 事業活動が環境に与える影響を的確に捉えて、技術的・経済的に可能な範囲で環境目的及び目標を定めてその実現を図ります。また、必要の都度、環境方針を見直すことにより、環境マネジメントシステムの継続的改善を図ります。

なお、この環境方針は、MNF、グループ会社及び協力会社の全ての社員へ周知するとともに、一般の方々へ公開します。

2023年 3月15日

三菱原子燃料株式会社

代表取締役社長

